

第1部 JR芦屋駅南地区再開発事業の経過と現状 Slidoのご意見とお答え等

読み上げ順	いいねの数		ご意見の内容	当日のやり取り（要旨）
	読み上げ時	最終		
1	15	68	<p>議会は2年間も予算を否決していたのに、最後まで合理的な理由を説明しておらず説明責任を果たしていない。この2年間の責任を具体的にどう取るつもりなのか。</p>	<p>市長:議会に対するご質問だと思いますが、議会と行政は両輪で前に進むものです。コロナ蔓延で長期的な財政収支見込みが悪くなるという説明をした際に、本市の現状と、それほど心配がないということの説明が足りなかったと反省しています。議会の皆さんも市民の代表として一生懸命議論して下さっていますが、お互いがもう少し深く話し合いができれば良かったのではないかと考えています。</p> <p>ファシリテーター:行政としてはこういう機会を通じて皆さんに計画の中身を知っていただく努力をこれからも続けていくと理解したら良いですね。</p> <p>市長:そのとおりです。</p>
2	11	48	<p>駅南開発計画への反対をしていた議員から、建設的な対案が示されていないのがずっと気になっていました。反対していた以上、その説明責任はあると思います。予算削減＝サービスと設備削減になっていないか不安です。</p>	<p>市長:削減で公益施設等の見直しを行いました。何のために再開発事業をするのかというところは忘れずに残しています。皆さんのご意見を聞きながら、財政の状況も見ながら、満足していただける良い所に着地点を持っていきたいです。</p> <p>ファシリテーター: 予算を減らしたことがそのままサービスや設備削減にならないようにコンセプトは守りながら進めていきたいというお話だと理解しました。</p>
3	7	42	<p>芦屋駅南の開発計画では、エスケーターが、上りのみと聞きました。折角ですから、下りのエスケーターも、計画してください。将来的に絶対必要になると思います。</p>	<p>市長:そのように持っていきたいです。計画としてはありますので順次という形でご理解いただければと思います。</p> <p>ファシリテーター: 順次整備していくという考え方で進めていくということですね。</p>
4	5	6	<p>市長はオープンミーティングの告知・ライブ配信・Slidoを設け、丁寧に説明と対応ができていると思います。コロナ後も、インターネット活用して発信・交流の場があることを願います。</p>	<p>市長:ありがとうございます。挑戦し始めた試みですのでまだまだ告知が必要だと思っています。web開催の良い所は「ながら」参加ができることです。子育てや介護をしながら見ていただけたところが大事です。今までなかなか会場に来られなかった方とお話できることが嬉しいです。</p>
5	5	42	<p>事業費の問題。当初、130億円が200億円に大幅増加するというので、議会は反対した。しかし、事業費の棒グラフを見ると、そんな大幅な増加にはなっていない。議会には冷静な対応を、行政には正確で丁寧な説明を求めたい。とにかく知らないボタンの掛け違いで2年間の時間と税金をムダにした思いです。</p>	<p>市長:2年間止まってしまったのは大きいことですので、一日でも早く完成に繋げていきたいです。この事業以外でも今回のことを教訓にして、議会と行政で市政運営を前に進めていけるよう、良い経験に変えていきたいと考えています。</p>

第1部 JR芦屋駅南地区再開発事業の経過と現状 Slidoのご意見とお答え等

読み上げ順	いいねの数		ご意見の内容	当日のやり取り（要旨）
	読み上げ時	最終		
6	4	8	バス、タクシー乗り場が現状に比べ遠回りとなる。高齢者、身体の不自由な方、重い荷物を持った方等、バリアフリーになってない。自家用車が優先される理由は何か。	<p>市長：限られた面積の中でバスロータリーと自家用車ロータリーを入れるためにこのような配置になってしまっています。現状のものより距離は遠くなってしまっていますが、エレベーターやエスカレーターを設置することによって快適に通行できるようにします。</p> <p>ファシリテーター：色々なものを入れなければならないので、近い、遠いは出てしまうけれど、できるだけご不便がないような工夫はしているということですね。</p> <p>副市長：市街地再開発をするにあたっては、どうしても限りある資源を有効活用する必要があります。その1つが区域の広さです。その中で安全確保を最大限効果的なものにしようとする、「歩車分離」の考え方を取らざるを得ません。空中通路を設けることで、少し移動距離は長くなってしましますが、車と分離した動線により、バリアフリーの考え方の下で安全な移動をしていただくことを第一に実現したいと思っていますので、その点についてはご理解を頂ければ幸いです。</p> <p>ファシリテーター：歩行者と自動車と同じところに現れることができるだけないような計画になっていると理解したら良いですね。</p>
7	4	4	再開発により駅南の3階には公益施設が入るとのこと。幅広い年齢層のための施設で、ベビーカー・車椅子等の利用者も多く使用されるかと思えます。駅から歩行者用デッキで直結されるのは良いことですが、屋根つきではないのでしょうか。あるいは、当初は屋根つきデッキだったものが、予算削減を求められて、削られた結果なののでしょうか。	<p>市長：屋根は付いていますのでご安心ください。</p> <p>ファシリテーター：屋根が付いていないところもあるけれど、雨は避けて動けるということですね。</p> <p>市長：そうです。</p>
8	2	4	バスロータリーになると言うことですがしゃりよの切り返しのシミュレーションは充分されているのでしょうか、この手の事故が起こりそうなきがします。	<p>市長：私が市議会議員の時に、バスロータリーが小さいのではないかという意見を頂き、行政に依頼して実際に川西運動場で実験をしてもらいました。すぐく余裕がある訳ではないですがバスは回っていましたので大丈夫です。</p> <p>ファシリテーター：地面に線を描いてシミュレーションをしたということですか。</p> <p>市長：そうです。阪急バスさんにご協力いただきました。</p> <p>ファシリテーター：ホームページでその様子が公開されているということですので、是非皆さんにご覧いただきたいと思います。（https://www.city.ashiya.lg.jp/gairo/bus_jittisoukou.html）</p>

第1部 JR芦屋駅南地区再開発事業の経過と現状 Slidoのご意見とお答え等

読み上げ順	いいねの数		ご意見の内容	当日のやり取り（要旨）
	読み上げ時	最終		
9	2	2	芦屋駅、南側の駐輪場を利用しています。今回の開発で、駐輪場が使用できない間、かなりの自転車難民が出ると予想されます。じゅうぶんな台数を確保した代替駐輪場の用意を考慮されますか？自転車利用者としては、現在の駐輪場利用者数を的確に把握し代替駐輪場を必ず確保していただけるように、強く要望いたします。	市長：先の6月議会でも計画をご説明させていただいたところですが、工事中ということで色々移動は必要になりますが、駅前に停めていただくことはできる計画になっています。
10	3	8	議会への意見にたくさんのいいねがついていることは重く捉えてください。	ファシリテーター：議会へのご意見ですね。 市長：議会と一緒に頑張っていきます。
11	1	2	前半 芦屋の予算構成における優先順位を御教示下さい 再開発予算の中で市民の税金からの構成比率御教示下さい 建築費用、資材の高騰が叫ばれるなかで本当に再開発の必要性が有るのか？又再開発予算より優先順位、緊急度の高いものがあるのでは？ハードよりソフトが重要です。	市長：皆様から頂いた税金をどのように使うのかというのは本当に大切なことです。今、医療費や介護費、民生費・扶助費が増えています。また、施設の老朽化の問題、昭和40年代頃の高度経済成長期に建てた色々な施設の建替えや改修を行わなければなりません。今回の再開発は投資的な事業で、守りの部分と攻めの部分を整えながらということになります。バリアフリーにより、高齢の方、障がいのある方にも使っていただきやすい駅前を整備することでソフトにも通じるものです。 都市建設部長：再開発ビルの地下1階は店舗利用者の駐車場です。地下2階は住宅の居住者用の駐車場です。公共の駐車場を造るということではありません。
	2	3	後半 見直しのお考えは無いのでしょうか？例えば駅前にわざわざ地下駐車場を作るのは高齢化を迎えた現在の芦屋に本当に必要なのでしょうか？その予算で100円ループバス等の導入等の方が余程費用対効果がよろしいのでは？税金も無限では有りません。公正な場での市民との意見交換を求めます	副市長：予算配分の優先順位についてですが、芦屋市では長年に亘って民生費が徐々に増えていきます。これは福祉や子育て関連等、暮らしに直結する予算で、予算の約4割です。土木費は約13%となっています。震災から27年経ちますが、市は大型の公共事業を止めてきたという経過があります。この4～5年、中学校の整備をやり直した辺りから土木費の割合が高くなっています。土木費は投資的な経費なので、その大部分について、地方債を借り入れて事業を行います。予算の使い方としては10年や20年に分割して返済することとなります。そのため、予算全体の構成比とは別に、負担割合は軽減される仕掛けになっています。
12	2	3	ペDESTリアンデッキが、削減案に沿って、非常に狭くなっていますが、乗降者の数や、イベント（花火大会）時の乗降数に対応しているでしょうか？明石の朝霧駅の事故の様なことにならないか懸念致します。	市長：事故が起こっては何にもならないので、安全対策はしっかりと行っています。

第1部 JR芦屋駅南地区再開発事業の経過と現状 Slidoのご意見とご答え等

読み 上げ 順	いいねの数		ご意見の内容	当日のやり取り（要旨）
	読み 上げ 時	最終		
13	2	3	削減案によって、無電柱化が出来なくなると聞いていますが、どの様にお考えでしょうか？	副市長：できる範囲に留めるという考え方です。芦屋の無電柱化の推進割合は15.2%で日本一の進捗率です。電柱のないまちに早期に辿り着きたいということで計画を持っており、その計画の中での優先順位では、大規模な面整備を行う場合はその周辺の無電柱化を行うという基本的な考え方があります。ただ、事業全体の圧縮をすべきだというご意見がありますので、まずは大きな道路を中心に施工し、今後の財政状況を見るという考え方です。
14	2	3	11階建てのマンションができるとのことですが、景観条例云々言っている割に、駅周りは高層マンションだらけになりますね。市長はそれでいいのですか？	市長：再開発の目的の1つに「高度利用をする」ということがあります。駅前の立地条件の良い所をより多くの方に利用していただくという考えです。既に周りにはビルが建っていますので、例えば再開発ビルだけ6階にしてもあまり風景は変わらないと思います。地区毎でまちづくりを進めていきます。
15	2	2	結局いつ頃完成するのでしょうか。	市長：令和6年から着工したいと考えています。もう少し経てば、いつ頃かと言えるようになると思います。 ファシリテーター：まだちょっと正確には言えないということですか。 市長：そうですね。 ファシリテーター：すぐ順調に進めばいつですか。 市長：ビルは令和8年度。ビルを造った後にロータリーになり、それから1～2年掛かります。 ファシリテーター：お約束した訳ではないですが、目安がないと分かりにくいので聞きました。
16	2	3	土地取得等で難航するリスクはいかがでしょうか？	市長：今まで住んでいた生活の場所をお変わりいただくので、しっかりと話し合いをしなければなりませんが、芦屋の未来のためには必要な事業ですので、理解してご協力いただけたらと思っています。
17	1	1	商業施設が南側に広がるわけですが、大きな街ではないので南北共倒れに成らないようにしっかり計画をお願いします。	市長：再開発ビルの中のお店の8割は、今、駅南にお店を持たれている方に入ってください計画です。商業地が広がる計画ではありませんので大丈夫です。
18	1	2	市案は交通問題解消（ロータリー）のため、保留床ビルが要る。それより、芦屋にふさわしい子ども、老人の公園と小さな文化設備が無い。こちらは数十億円で可能（街路事業）、税金のムダ遣いはやめよう。	市長：芦屋の中には活用されていない公園が点在しているので、地域の方とどうすれば活用されるか話し合い、少しずつ公園のリニューアルをしています。各地域に落とすものと集約するものと考えていきます。

第1部 JR芦屋駅南地区再開発事業の経過と現状 Slidoのご意見とお答え等

読み上げ順	いいねの数		ご意見の内容	当日のやり取り（要旨）
	読み上げ時	最終		
19	2	3	<p>予算削減を求められる中で、予算の増加＝外的要因もすでに盛り込まれ、市としてはよく考えられた合理的で必要な設備での計画となっていると思います。何のために再開発をするのか、公益性を保ちつつとの市長の方針ですので、ぜひ進めていただきたいです。追加で必要な設備は、都度対応で、よろしくをお願いします。</p>	<p>市長：心強いメッセージありがとうございます。完成するまでしっかりと頑張っていきますのでご協力宜しくお願いします。</p>
20	2	2	<p>幼少期から住み慣れた芦屋が大好きです。阪神淡路大震災で被災してから、時代の移り変わりと共に、より一層、芦屋に愛着を感じております。この再開発事業に「多世代交流の拠点」を充実していただくことで、「被災者の心の復興」にも繋がるのではないかと思います。宜しくお願い致します。</p>	<p>市長：阪神淡路大震災後の財政難で苦渋の決断で駅南再開発を延期することになりました。駅南再開発をすることが復興の最終ゴールだと思っていますのでしっかりと進めていきます。多世代交流の拠点ということについて、孤独や孤立が問題視されている世の中なので皆さんの居場所づくりをしたいと考えています。</p> <p>副市長：様々な震災復興事業を行ってきた結果、復興事業の返済が始まった頃、300億円を超える負債を抱えてしまい、平成14年に地権者の皆様に頭を下げて、一旦、駅南の事業を凍結した経過があります。ですので、これを成し遂げることは様々な観点から復興の総仕上げという考え方もあるかと思えます。どこがゴールというつもりはないですが、職員にとって重大な位置を占める事業ですし、市民の皆さんへのお約束事項だと思いますので精一杯努めていきます。</p>
21	1	1	<p>新たな再開発ビルは、完成時期を考えても地球温暖化対策を万全にすることが求められるが、現時点の計画ではどのような対策を考られているのか？また、その計画では、現在の状況と比較して、CO2の排出はどれくらい減るのか？または増えるのか？</p>	<p>市長：現在は基本設計段階で詳細までは決まっていますが、このようなご時勢ですし、芦屋市は昨年6月に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明していることもあり、できることは取り組んでいきたいと考えています。</p>
22	1	1	<p>ハードを整えることが、ソフトに通じる。納得できました。今回の再開発は、ハードとソフトの発展寄与が期待できます。補助金も多く出ておりますし、三宮の再開発に並び、時期的にも最終かと思えます。（あと1－2年先延ばしだったら遅すぎる） 予算・設備・計画説明は、きちんとされております。今後遅滞なく、引き続き丁寧な説明を願います。</p>	<p>市長：神戸も震災でハード面が遅れており、三宮は頑張ってもらっています。基本的には芦屋は芦屋のために再開発をしますが、まちは繋がっていますので、芦屋も頑張る、神戸も頑張る、それによって関西が元気になるようなまちづくりに繋がっていきたくと考えています。丁寧な説明を心掛けます。</p>

第1部 JR芦屋駅南地区再開発事業の経過と現状 Slidoのご意見とお答え等

読み上げ順	いいねの数		ご意見の内容	当日のやり取り（要旨）
	読み上げ時	最終		
23	0	2	一般車両のロータリーは何台収容を想定しているのか。現状の駐停車の状況から収容できず、また、路上駐停車が生じ、駅南の交通改善につながるか疑問である。	市長：6台を想定しています。 ファシリテーター：一度に6台が停まって乗降できるということですね。 市長：少ないのではないかとこの声があることは承知していますが、面積が限られていますので、何とか運用で上手くできればと考えています。 ファシリテーター：皆さんが協力して、あまり長い時間停めないように等頑張ってくださいね。
24	0	0	駅南西側入口付近は、JRの工事囲いが迫っていて非常に狭く民間バス利用者も多く、この幅員と人の流れで危険を感じる。完成後は北側歩道を拡幅する等改善が必要である。	ファシリテーター：北側の歩道は広くなりますか。 市長：広くなります。今は工事中でご不便をお掛けしています。安全対策は万全にしています。
25	0	1	公益施設って何が入るか決まったのですか？	市長：具体的には決まっていますが、「子育て」、「情報発信」、「交流の場」の3つをテーマに進めていきたいと考えています。
26	0	1	工事が止まっていたが、進捗はどうか。何でも新しくするだけでなく、古き良きものをうまく残しながら芦屋らしいまちづくりをして欲しい。	市長：ここは拘りたいと思います。緑があって、自然があって、閑静な住宅地があって、ヨドコウ迎賓館があって、そういったものに馴染むような駅前になればと考えています。
合計	79	265	最後に一言	市長：この2年間、市民の方には、「なぜ止まっているのだろう。」、「どうなるんだろう。」というようなご心配をお掛けしました。議会の方からも承認を頂きましたので、しっかりと素晴らしいまちづくりを進めていきます。もっとしっかり説明をすべきというお声も頂いていますので、丁寧な説明を心掛けて進めていきますので、どうぞ宜しくお願いします。